

2003年年次大会(第70回通常総会)の開催について

会員各位

平成 15 年 4 月
 社団法人 日本ゴム協会
 会 長 竹村 泰彦

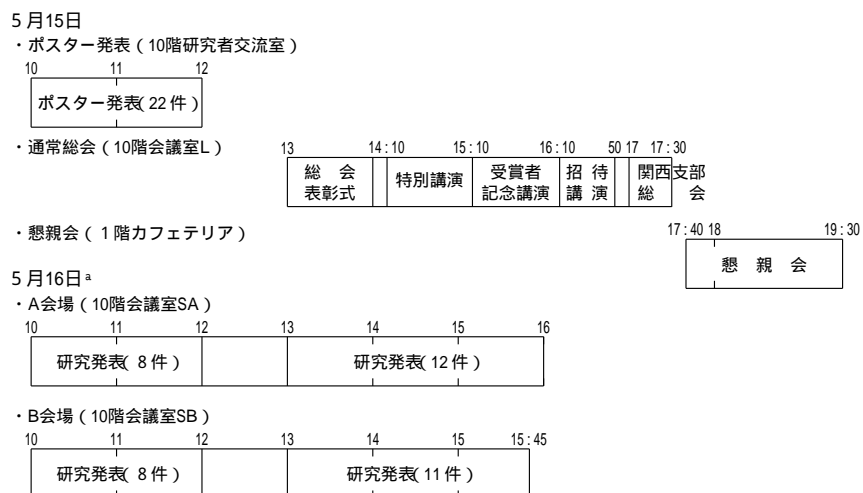
本会定款第 29 条によって、第 70 回通常総会を来る 5 月 15 日、下記により開催し、併せて特別講演会、研究発表会など多彩な行事を 5 月 15 日から 5 月 16 日^a まで 2 日間、大阪市立大学・学術情報総合センターにおいて開催いたします。

下記ご参照のうえ、奮ってご参加くださるようご案内いたします。

期 日 平成 15 年 5 月 15 日 から 5 月 16 日^a
 開催地 大阪市立大学・学術情報総合センター
 (大阪市住吉区杉本 3 丁目 3 138)

2003年年次大会(第70回通常総会)の実施概要

今回の年次大会は、下記スケジュールによって開催されます。



[] 第70回通常総会

日 時 5月15日 13:00 - 16:50
 会 場 大阪市立大学「10階会議室L」

1. 通常総会(13:00 - 14:00)

- 議 案 (1)平成 14 年度事業報告承認の件
 (2)平成 14 年度収支決算承認の件
 (3)平成 15 年度事業計画承認の件
 (4)平成 15 年度収支予算承認の件
 (5)IRC 2005 YOKOHAMA 特別賛助会費承認の件
 (6)平成 15・16 年度役員選任の件
 (7)平成 15・16 年度評議員選挙結果報告の件
 (8)平成 15・16 年度支部役員指名の件

2. 表彰式 第 15 回日本ゴム協会賞, 第 41 回ゴム技術有功賞, 第 50 回優秀論文賞, 第 58 回ゴム技術進歩賞, 第 13 回ゴム科学技術奨励金贈呈

3. 特別講演(14:10 - 15:10)

「高分子固体表面の分子運動解析とその応用」
 九州大学 総長 梶山 千里氏

4. 受賞者記念講演(15:10 - 16:10) 15分×4件

第 15 回日本ゴム協会賞
 「EPDM/樹脂アロイの開発」
 三井化学(株) 川崎 雅昭氏
 第 50 回優秀論文賞

(1)「有機めっき処理金属とゴムとの直接加硫接着に関する研究(第 1 報～第 3 報)」

岩手大学 Peng Gong 氏

(2)「シリカ配合およびカーボン配合 SBR の摩擦機構に関する研究(第 1 報～第 3 報)」

横浜ゴム(株) 網野 直也氏

第 58 回ゴム技術進歩賞

「柔らかく反発弾性最大のエラストマー」

東洋ゴム工業(株) 箕内 則夫氏

ポスター発表プログラム

発表時間 10:00 - 12:00

5月15日 10階研究者交流室

若手発表 P 1 ~ P 17

Obligation Time 前半 10:00 - 10:50

- P 1 ハイブリッドポリウレタン：カップリング剤の構造の影響
愛知工業大学 森川聖士・井上眞一
近藤真行・岡本 弘
- P 2 ポリ(ウレタン - ロタキサン)エラストマー：ソフトセグメントの構造が合成および物性におよぼす影響
愛知工業大学 山田充宏・井上眞一
近藤真行・岡本 弘
- P 3 種々の金属サレン錯体を用いたスチレンとブタジエンの重合および共重合
大阪市立大学 北川貴裕・圓藤紀代司
- P 4 含塩素ポリエーテル系ポリウレタンエラストマーの合成と物性
愛知工業大学 牧野香織・尾之内千夫
日本油脂(株) 小林 康
- P 5 塩素化ポリエチレン/スルフェンアミド系有機ハイブリッドの力学物性と音響特性
東京工業大学 赤坂修一・佐々木優
富永洋一・浅井茂雄・住田雅夫
- P 6 充てん剤系SBRの低歪み領域における非線形複素弾性率
東京理科大学 鹿毛俊彦・鈴木 望
古川猛夫・伊藤眞義
横浜ゴム(株) 八柳 史・海藤博幸
- P 7 ポリオキシテトラメチレングリコールの分子量分布とポリウレタンの物性の関係
長崎大学 奥原康裕・泉 直孝
小椎尾謙・古川睦久
- P 8 ポリオキシテトラメチレングリコール系ポリウレタンの構造と物性へのメチル基濃度の影響
長崎大学 中村定治・小椎尾謙
古川睦久
- P 9 伸長下でのポリウレタンの凝集構造と分子運動性
長崎大学 小椎尾謙・久々宮壮・古川睦久
- P 10 圧縮成形における成形条件の検討 - 圧縮速度 -
計算力学研究センター
Tubagus N. Haedar・塩原真由美
- P 11 ポリウレタンの高次構造に対するハードセグメントの影響
愛知工業大学 松本吉弘・山田英介
岡山県工業技術センター 岩路 仁・永田員也
日信工業(株) 野口 徹

後半 11:00 - 11:50

- P 12 エポキシ樹脂鎖延長ポリウレタンの構造と物性
愛知工業大学
山田丈人・山田英介・稲垣慎二
- P 13 エチレンプロピレンゴム - オイル混合系のキャピラリー中での壁面スリップ
甲南大学 江畑和人・池田能幸・佐々木宗夫
エスアンドエスジャパン(株) 宝永嘉男
- P 14 発泡ゴムの架橋密度が残留圧縮歪みに与える影響
東京理科大学 石井和規・伊藤眞義
(株)イノアックコーポレーション
澤登純一・堀 洋
- P 15 2次元HPLC-GPC測定による3成分トリブロック共重合体の分析
京都大学 山内一浩・長谷川博一・橋本竹治
BASF Niky Kohler・Konrad Knoll
- P 16 無機層状化合物への架橋剤のインターカレーションとゴムの架橋特性
岩手大学
本田弥生・平原英俊・成田榮一・會澤純雄
- P 17 ハロゲン化ブチルゴム/エポキシ化天然ゴム架橋体の動的粘弾性挙動
住友ゴム工業(株)
馬淵貴裕・岸本浩通・八木則子・村岡清繁
- P 18 昇温速度変換シミュレーション法によるゴム中カーボンブラックの熱重量測定
セイコーインスツルメンツ(株)
大久保信明・西山佳利
- P 19 ソフトマテリアルのための統合化シミュレータOCTAのゴム分散系材料への適用
三井化学(株) 小林直樹・五十嵐孝司
- P 20 加硫天然ゴムの疲労断面の解析
(株)日産アーク 加藤 淳・宮原謙二
岡山県工業技術センター 岩路 仁
日信工業(株) 野口 徹
- P 21 EPゴムのPETリサイクルへの展開
住友化学工業(株) 佐々龍生・白田永一
- P 22 パーオキサイド架橋EPDMの網目鎖濃度と貯蔵弾性率
岡山県工業技術センター
岩路 仁・永田員也・西 勝志
日信工業(株) 野口 徹
愛知工業大学 山田英介

オーラル発表プログラム

5月16日^a A会場(会議室SA)

午前の部 10:00 ~ 12:00

[座長]伊永 孝(10:00 - 11:00)

- A 1 有機テルル化合物による天然ゴムの加硫(1)
アキバリサーチ 秋葉光雄
大阪府立大学 高田十志和
- A 2 天然ゴムにおける亜硫酸カルシウムの加硫促進効果(2)
アキバリサーチ 秋葉光雄
- A 3 シリカ/カップリング剤/SBRの反応に関する考察2
ダイソー(株) 市野智之・服部弘一
北川紀樹・山田隼男
東京工業大学 高田十志和
- A 4 置換基含有ポリウレタンの構造と物性
~ハードセグメント含有量の影響~
愛知工業大学 宇佐見恭浩・山田英介
稲垣慎二

[座長]高田十志和(11:00 - 12:00)

- A 5 有機化クレール/熱可塑性ポリウレタンコンポジットの構造と物性
愛知工業大学 山田英介
愛知県産業技術研究所 山口知宏
- A 6 種々の環状ジスルフィドの合成および重合と生成重合体の特異的性質
大阪市立大学 圓藤紀代司・山中 拓
石田豪伸
- A 7 ポリイソプレニルリチウムの末端アルキル化におけるリチウムアルコキシドの添加効果
長岡技術科学大学 竹中克彦・子安和彦
竹下宏樹・塩見友雄
- A 8 ステアリン酸処理変性クレール/SBSの物性
愛知県産業技術研究所 山口知宏
愛知工業大学 山田英介

午後の部 13:00 - 16:00

[座長]上田裕清(13:00 - 14:00)

- A 9 Crystallization Behavior of Highly-Purified Natural Rubber
Nagaoka University of Technology
J.Ruangdech・
Seiichi Kawahara
Yoshinobu Isono
Hiroshima University Masamichi Hikosaka
- A 10 シリカ/NBRの混練過程における構造発現
東京理科大学 海上瑠奈・鈴木 望
伊藤真義
NOK(株) 小野茂之
- A 11 シリカ/NBR複合材料の構造発現と力学特性の

関係

- 東京理科大学 鈴木 望・伊藤真義
NOK(株) 小野茂之
- A 12 複合波を用いるゴムの非線形粘弾性スペクトルの測定と解析
東京理科大学 古川猛夫・石河延之
- [座長]大原利一郎(14:00 - 15:00)
- A 13 DME燃料普及のためのLPGインフラ活用に係わる設備部材(シール材、ゴム等)の研究(1)浸漬試験
ニチアス(株) 松澤充・原澤延幸・橋本欣郎
高圧ガス保安協会 阪間 寛・近藤 健
エルピーガス振興センター 内田一雄
石油公団 鈴木信市・渡邊朋子
- A 14 DME燃料普及のためのLPGインフラ活用に係わる設備部材(シール材、ゴム材等)の研究(2)ガス透過試験
高圧ガス保安協会 阪間 寛・近藤 健
ニチアス(株) 松澤 充・原澤延幸・橋本欣郎
エルピーガス振興センター 内田一雄
石油公団 鈴木信市・渡邊朋子
- A 15 水道の残留塩素に劣化し難いゴム材の開発(3)
化学物質評価研究機構 近藤寛朗
田上朝朗・近藤 武・宮川龍次・大武義人
須賀工業(株) 中村 勉
- A 16 ピオローゲン型ポリ(オキシテトラメチレン)アイオネの高次構造と性質, 6 塩添加効果
京都工芸繊維大学 池田 誠・池田裕子
- [座長]池田裕子(15:00 - 16:00)
- A 17 水添ポリスチレン block ポリブタジエン block
ポリスチレン中のポリブタジエン部へのスチレン共重合体のポリプロピレンとの相容性と物性の研究
JSR(株) 豊泉貴司・豊田暢之・島影雅史
小玉和寿・竹内資和・服部岩和
- A 18 エピクロロルヒドリンゴムの環境対応配合の開発
日本ゼオン(株) 森健太郎・藤野昭夫
- A 19 低圧縮永久ひずみ性動的架橋型熱可塑性エラストマーの開発
JSR(株) 森川明彦・神品順二・中西英雄
小林雅人
- A 20 天然ゴム製品の対ラテックスアレルギー安全性について
LA防止対策研究班(有)G & A 中出伸一
国立医薬品食品衛生研究所 鹿庭正昭
三興化学工業(株) 池田尚之
オカモト(株) 対馬恭吾
不二ラテックス(株) 金丸英次
花王(株) 富樫博靖
住友ゴム工業(株) 市川直哉
ダンロップホームプロダクツ(株) 神原昭夫

エステー化学(株) 花田安弘
 ジェクス(株) 志野木達也
 広野化学工業(株) 西松忠夫
 東レメディカル(株) 金澤哲也
 (株)トップ 山際裕一

西沢技術研究所 西沢 仁
 アルファテクノロジーアクイジション Inc
 里吉光洋
 東洋ゴム工業(株) 原田 誠

5月16日^a B会場(会議室SB)

午前の部 10:00 - 12:00

[座長] 中原章裕(10:00 - 11:00)

B 1 スパッタリングにより形成したプラスめっきのゴム接着特性

トクセン工業(株) 山内俊之・清水敏明
 土居道則
 (株)神戸製鋼所 安永龍哉・奥村和生・中山武典

B 2 新混練指標の検討(7)

三井化学(株) 仲濱秀斉

B 3 非相溶系熱可塑エラストマーの延伸過程中的破壊挙動解析

北陸先端大学 浅見琢夫・安藤秀孝
 金沢大学 新田晃平

B 4 エレクトロン・トモグラフィーによる3次元ナノ構造解析

京都大学 長谷川博一
 京都工芸繊維大学 陣内浩司・西川幸宏
 日本電子(株) 西岡秀夫
 日本電子システムテクノロジー(株)
 古河弘光・清水美代子
 東京大学 西 敏夫

[座長] 和田法明(11:00 - 12:00)

B 5 老化防止剤のラジカル捕捉能の検討

(株)竹原ゴム加工 中島竜二
 化学物質評価研究機構 近藤寛朗
 百武健一郎・宮川龍次・大武義人

B 6 フィラーの体積分率と物性

住友ゴム工業(株) 皆川康久

B 7 フィラー充てん配合ゴムのフィラー凝集構造の形成について

住友ゴム工業(株) 村岡清繁・太田 武・八木則子
 工学院大学 升田利史郎

B 8 密閉式混練り機の加工性評価に関する定量的考察(2)

鬼怒川ゴム工業(株) 眞中将一・野中良子
 宇都木宏之・戸上 浩

午後の部 13:00 - 15:45

[座長] 長谷川博一(13:00 - 13:45)

B 9 コンパウンド性能の簡易解析技術

アルファテクノロジーアクイジション Inc
 里吉光洋・加藤和紀

B 10 練りと成形加工性の相関性に関する研究(第6報)
 信明産業(株) 高次 博

B 11 セルローズ微粒子 熱可塑性エラストマー複合体の作製と物性

兵庫県立工業技術センター

長谷朝博・鷲家洋彦

産業技術総合研究所 廣津孝弘・遠藤貴士
 長崎大学 古川睦久

[座長] 山口良雄(13:45 - 14:45)

B 12 金属接着剤を用いたゴム製品の断面弾性分布調査
 横浜ゴム(株) 島田 淳

B 13 単軸引っ張り試験におけるゴム内部のポイド発生調査
 横浜ゴム(株) 島田 淳・河島 庸一

B 14 シリカおよびカーボン配合SBRの μ v特性と接触面の挙動
 金沢大学 陸 子豪・内山吉隆・岩井智昭

B 15 NBR加硫ゴムの表面劣化解析
 キヤノン(株) 加藤久雄・村田 淳・西村芳明
 東レリサーチセンター(株) 嘉本 律

[座長] 山田隼男(14:45 - 15:45)

B 16 ゴムの耐候性試験方法と試料の標準化研究(1)
 各屋外曝露地域における特性変化

デュボン ダウ エラストマージャパン(株)
 奥津修一

日本ゼオン(株) 相村義昭

平泉洋行(株) 北畠知幸

横浜ゴム(株) 三橋健八

バンドー化学(株) 和田法明

B 17 ゴムの耐候性試験方法と試料の標準化研究(2)
 各種ゴム配合の特性変化

バンドー化学(株) 和田法明

デュボン ダウ エラストマージャパン(株)

奥津修一

日本ゼオン(株) 相村義昭

平泉洋行(株) 北畠知幸

横浜ゴム(株) 三橋健八

B 18 高濃度アルコール含有燃料が高分子材料に与える影響() - ゴム材料に対する影響 -

化学物質評価研究機構

石田健哲・吉川治彦

近藤武志・大武義人

B 19 高濃度アルコール含有燃料が高分子材料に与える影響() - 樹脂材料に対する影響 -

化学物質評価研究機構

石田健哲・吉川治彦

近藤武志・大武義人

日本ゴム協会 2003 年年次大会 第 70 回通常総会参加申込書

この申込書に所定事項を記入し、来る 4 月 25 日金 までにお申込みください。

FAX(03 3401 4143) E-mail(srij@srij.or.jp)

参加者氏名	会員
-------	----

連絡先住所 〒 _____

会社名・所属 _____

TEL ()
FAX ()
E-mail :

研究発表会参加登録料				懇親会	合計金額
期限内(4月25日まで)				会員 5,000円	_____円
会 員	6,000円	シルバー会員	4,800円	学生 2,000円	
学生会員	3,000円	会 員 外	10,500円		
期限後(4月26日以降)				シルバー会員	_____円
会 員	7,000円	シルバー会員	5,600円	招 待	
学生会員	4,000円	会 員 外	11,550円	出 ・ 欠	

印を付すること。(請求書 要・不要)

送金先：郵便振替 「00190 1 48393」

銀行振込 みずほ銀行 虎ノ門支店 普通 1228682

東京三菱銀行 虎ノ門公務部 普通 0033545

口座名 社団法人 日本ゴム協会